

JAF Grand Prix [Fuji SUPRINT CUP 2010] 2010.11.12~14

11/12 予選 天候：晴 | コース：Dry | 気温：17°C | 路温：25°C

11/13 第1レース 天候：晴 | コース：Dry | 気温：16°C | 路温：22°C

11/14 第2レース 天候：曇 | コース：Dry | 気温：16°C | 路温：20°C

開催サーキット：富士スピードウェイ 4.563km 決勝レース距離：第1レース 4.563km×22周 第2レース 4.563×22周

入場観戦者数：11/12 予選 9,500人 11/13 第1レース 23,000人 11/14 第2レース 33,000人

第1レース

Car number	Driver	Qualifying	Race
36	ANDRE LOTTERER	2位	優勝
37	KAZUYA OHSHIMA	3位	2位

第2レース

Car number	Driver	Qualifying	Race
36	ANDRE LOTTERER	P.P.	優勝
37	KAZUYA OHSHIMA	10位	8位



伝統の「JAF グランプリ」が20年ぶりに復活した。日本を代表するレース、スーパーGT とフォーミュラ・ニッポンの2カテゴリーを同日に開催するレースとして「Fuji SPRINT CUP 2010」と銘打って11月13日(金)から14日(日)の三日間にわたり、静岡県小山町の富士スピードウェイにて開催された。

PETRONAS TEAM TOM'Sの36号車に乗るアンドレ・ロッターが第1レース、第2レース共に制して2勝をマークした。37号車の大嶋和也も第1レースで2位に入る健闘を見せた。

【Saturday, 12 November 2010 - Qualifying】

11月12日(金)の午後1時から行われた予選は、1台ずつのタイムアタックによるスーパーラップ方式で行われた。第1レースは富士スピードウェイの長いストレートエンドで記録されるトップスピードによって決定さ

れ、第2レースはラップタイム順でスターティングポジションが決定された。ロッターと大嶋は第1レース予選で2番手と3番手のスピードを記録、第2レース予選でロッターがポールポジションを、大嶋が10番手となった。

【Saturday, 13 November 2010 - 1st Race】

11月13日(土)午後0時45分から行われた第1レースで、ロッターはいつものように好スタートを決めて容易にトップに立つと、2位以下を引き離しに懸かり、最終的に9秒59もの大差をつけて優勝した。

大嶋はポジションをキープしたままオープニングラップを通過したものの、その1コーナーで16号車を交わして2位に浮上。そのままチェッカーを受け、フォーミュラ・ニッポン参戦以来はじめてのPETRONAS TEAM TOM'S 1-2フィニッシュを達成した。

【Sunday, 14 November 2010 - 2nd Race】

11月14日(日)午後0時45分から行われた第2レースで、ロッターはポールポジションから素晴らしいスタートを切り、第1レース同様、2位に大差をつけてチェッカーを受けてJAFグランプリ2010を2連勝で飾り、本大会の賞金王となった。

大嶋はスタートを失敗して最後尾まで下がったものの、その後順位を挽回して12位でオープニングラップを終えた。3周目に9位までポジションをアップ、9周目に8位まで順位を上げるものの、そのままの8位でチェッカーを受けた。

▼アンドレ・ロッター選手コメント

「2勝という素晴らしい週末だった。チームが素晴らしいクルマを用意してくれた。選手権ではチャンピオンを逃したけれど、最後のレースでパフォーマンスを発揮できてうれしい。来シーズンもこの勢いでうまくいけそうだ」

▼大嶋和也選手コメント

「第1レースでアンドレに続いて2位に入れたことはうれしかった。クルマが良くて自分も安定して走ることが出来た。今シーズンの後半からクルマも自分も良くなってきたと思う。来年はこの調子で良い成績を残したい」

▼館監督コメント

「選手権シリーズを含めて4回目の勝利を飾ることが出来た。我々PETRONAS TEAM TOM'Sはクルマのセッティング能力に於いても、ドライバー達の実力においても最高のパフォーマンスを発揮することが出来た。アンドレがパーフェクトなドライブで2勝したし、大嶋も第1レースで2位に入って1-2フィニッシュを演じてくれたのは最高だった。ファンの皆さんも楽しんでくれたと思う」

